



緑の募金事業候補応募書

令和 3 年 7 月 30 日

公益社団法人 国土緑化推進機構
理事長 濱田 純一 殿

応募者の名称等

〒 101-0054
住 所 東京都千代田区神田錦町1-2 1-2
大手町モダンビルディング5階
法人・団体 特定非営利活動法人
の名称 森のライフスタイル研究所
代表者氏名 竹垣 英信
TEL 03 (6457) 5345

下記の活動を行いたく、「緑の募金」の「SDGs貢献使途限定募金」による支援を希望しますので、事業候補に応募いたします。

記

1. テーマ（募集規則に定められたテーマのうち特に該当するもの1つを記載）

安全・安心な生活環境保全への貢献（SDGs目標11貢献）

2. 事業名（簡潔に記載。20字以内）

八王子市寺田緑地の整備・緑化事業

3. 事業目的（この事業を行うことで解決したい課題等を具体的かつ簡潔に記載。60字以内）

大径木化と笹藪化が進んだ里山の再生と生物多様性回復、住みやすい生活環境づくりをめざし、居住地都市の住民を軸にした市民参加型の整備・緑化事業を行います。

4. 事業内容（募金者の作業参加を含め、何をどれだけ実施するのか等、簡潔に記載。 複数年の事業の場合、全体計画の位置づけも明示し、別途全体計画のわかる資料を添付）

①里山（緑地）の整備

2021年から3カ年で1.4haを整備計画。今年度は0.4ha分を整備。
具体的には、近隣住民の散策路となっている脇の笹藪の刈り取りと、形成不良木や枯損木の伐採を実施します。また、住宅団地に隣接する大径木となってしまった木々の伐採も進めます。
上記の整備活動を行うことで、林床植生と林内の見通しの回復、住みやすい生活環境づくりを実現させます。大径木の伐採については、地元住民との対話を大切にしながら進めます。

②里山の緑化

住宅団地に隣接する里山という特性と、より住みやすい生活環境づくりを考慮して、ヤマザクラの苗木を整備を終えた場所に植え付け、緑化を図ります。

（注）SDGsへの貢献について、別添に記載してください。

5. 事業場所（位置図を別途添付）

(都道府県・市町村・地番)
八王子市寺田町
(所有者)
八王子市

全体面積	1.4	ヘクタール
実作業面積	0.4	ヘクタール

6. 現地の状況（別途説明付きの写真、地図・図面等を添付。必要に応じて参考資料を添付）

約40年前に入居がはじまった寺田団地は、里山環境を住宅団地へと造成を図りできたものである。当時、豊かな生活環境の提供として整備された里山は、人の手が入ることが徐々に少なくなり、現状は、笹藪と形成不良木や枯損木が目立つようになっている。
また、建物近くの木々は大径木となっている。

7. 事業実施希望期間

令和 3 年 1 1 月 ～ 令和 4 年 5 月

8. 事業実施スケジュール（特に、募金者の現地での作業参加の機会を明記）

時期	内容
1 0 月	整備活動（笹藪刈り取りと除間伐）
1 1 月	整備活動（笹藪刈り取りと除間伐）
1 2 月	大径木の伐採
3 月	整備活動（笹藪刈り取りと除間伐）
4 月	整備活動（笹藪刈り取りと除間伐）
5 月	緑化活動（ヤマザクラの植林）
	※ 整備活動と緑化活動は、募金者の作業参加を希望します

9. 事業完了後の取組成果の展開予定

（事業完了後の維持管理（主体、内容、期間等）や成果を踏まえた新たな展開について記載。
必要に応じて参考資料を添付）

○全体の整備は、2カ年計画で実施します。
○維持管理としての笹の抑制は3～5年程度かかると推測されることから、この間はコマ目な笹刈りを行っていきます。
○本助成事業を通じて掘り起こす森林ボランティアや活動参加者の定着により、人員を確保していきます。

10. 資金計画書

区分		予算額 (千円)	内訳
収入の部	緑の募金交付金	700	
	自己資金	150	
	その他助成金		
	合計	850	
支出の部	行動費	25	保険代（傷害・賠償）5,000円×5回
	環境整備費	220	・大径木の伐倒作業委託 110,000円×2日
	資材費	88	・造林鎌の購入 12,000円×5本＝60,000円 ・苗木の購入 400円×70本＝28,000円
	資材等運搬費	40	救護器具（AED等）借料 8,000円×5回
	指導者経費	250	・救命士 22,000円×5回＝110,000円 ・指導者 15,000円×10人回＝150,000円
	事務費	77	人件費、文房具、電話料、郵送料等
	交付金計	700	
	自己資金等計	150	指導者 15,000円×10人回＝150,000円
	合計	850	

（注1）自己資金等には他団体からのその他助成金を含めてください。

（注2）募集規則の「交付対象経費」一覧で適切な科目区分をご確認ください。

（注3）交付金での支援決定の前には、上記一覧の細分毎の額を提出いただきます。

11. 応募者の概要

法人・団体の設立年月日	2003年5月2日
連絡先 電話番号	03-6457-5345
FAX番号	03-6457-5346
E-mail	info@moridukuri.or.jp
ホームページ	https://moridukuri.or.jp
会員数	45名
活動目的	この法人は、森林と触れ合った体験に乏しく、森づくりへの理解が深まっていない多くの人々に対して、楽しさを取り入れた多彩な活動を展開することで、ごく普通の人々が当たり前のよう森づくりに関心をもてる社会を創造し、もって日本の森林の活性化に寄与することを目的とする。
主な活動内容	市民や企業ボランティアとの森林整備活動
主な活動地域	千葉県山武市、東京都八王子市
主な森林整備及び緑化推進活動の実績（具体的な数値を記載。「緑の募金事業」によるものは明記。必要に応じて参考資料を添付）	・千葉県山武市蓮沼殿下海岸林 →3. 11の津波被害を受け喪失された海岸林の再生を行っています。（面積：6ヘクタール）

実施事業のSDGs（持続可能な開発目標）への貢献について （整理表）

この整理表は、予定される事業のSDGs（持続可能な開発目標）への貢献について確認するものです。

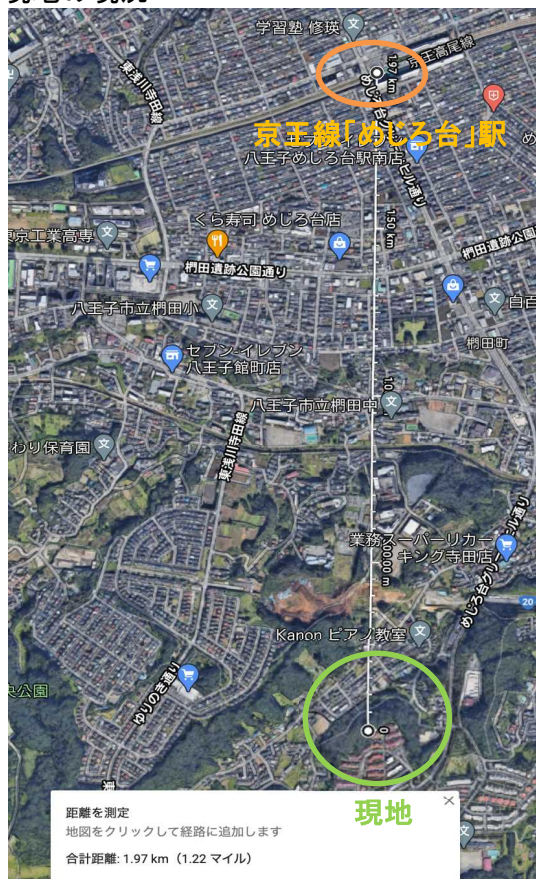
- SDGsの17の目標のうち、予定事業が、その達成に貢献する目標にチェック「✓」をしてください。（複数チェック可）
- チェックのある目標について、その達成に貢献する具体的な活動を記入してください。
- 申請に当たってのテーマ以外も含めて記入ください。

SDGsの目標		チェック	貢献する具体的な活動を記入
1	貧困をなくすこと	☐	
2	飢餓をなくすこと	☐	
3	健康であること	☐	
4	質の高い教育	☐	
5	ジェンダーの平等	☐	
6	清潔な水と衛生	☐	
7	再生可能エネルギー	☐	
8	適切な良い仕事と経済成長	☐	
9	新しい技術とインフラ	☐	
10	不平等を減らすこと	☐	
11	持続可能なまちと地域社会	☒	居住地に隣接する里山の整備を行うことで、安全・安心な生活環境の保全へ貢献
12	責任を持って生産し、消費すること	☐	
13	気候変動への対策	☒	里山に手を加えることで、里山のCO2吸収機能が高まるため、気候変動へ貢献する
14	海のいのちを守ること	☐	
15	陸のいのちを守ること	☒	笹に覆われて林床の植生に乏しかったことが改善され、生物多様性の保全と回復へ貢献
16	平和で公正な社会	☐	
17	目標のために協力すること	☒	市民、企業、行政、NPO等の多様なステークホルダーが協力して目標を達成

（注）SDGs（持続可能な開発目標）は、貧困や格差、気候変動、海・陸の豊かさなどのさまざまな問題を抜本的に解決することを目指す、世界共通の17の目標です。
詳しくは、国連広報センターのサイトや国土緑化推進機構のサイトのハンドブック等をご参照ください。

http://www.un.org/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/
<http://www.green.or.jp/about-us/sdgs/>

現地の現況



京王高尾線「めじろ台」駅から直線で約2KMに位置する里山で、複数の住宅地に隣接している。里山には散策路が設けられているが、道際は笹藪で覆われ、見通しは悪い。住宅の隣接付近には、大きく育った木々があり、台風や雪のときには危険である。人の暮らしと隣接する里山であるからこそ、市民ボランティアの手を介して、整備・緑化事業を進めていきたい。